

News Release 2025年6月24日

「七十七キャピタル第2号投資事業有限責任組合」の投資実行について (アイラト株式会社)

株式会社七十七銀行(頭取 小林 英文)は、七十七キャピタル株式会社(社長 今野 晃)とともに組成した「七十七キャピタル第2号投資事業有限責任組合」から、アイラト株式会社(本社 仙台市青葉区、代表取締役 木村 祐利、角谷 倫之、以下「対象企業」といいます。)に対する投資を実行しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

対象企業は、AIを用いたがん放射線治療計画作成ソフトウェアの開発・社会実装を目指す東北大学発ベンチャー企業です。

強度変調放射線治療「IMRT」は、放射線の方向と強度をコントロールすることで身体への負担を抑えつつ高い治療効果が期待できる治療である一方、高品質で安全性の高い治療計画作成には多くの時間を要し、医療従事者の負担が大きいなど、更なる普及には課題も有しています。

対象企業が開発したAIソフトウェアを用いることで、効率的に高い有効性と安全性を有する治療計画作成が可能になり、IMRTの更なる活用促進が期待されます。

本ファンドは、フロントランナーとして医療機関の生産性向上・更なるサービス向上という新価値創造に邁進する対象企業の事業を支援し、持続可能な社会実現に向けて取り組んでまいります。

記

1. 投資先企業概要

- (1) 社 名 アイラト株式会社
- (2) 本社所在地 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉468番地の1
東北大学マテリアル・イノベーション・センター青葉山ガレージ内
- (3) 代 表 者 代表取締役 木村 祐利、角谷 倫之
- (4) 設 立 2022年3月
- (5) 事 業 概 要 AIプログラム医療機器の開発・販売

2. 投資概要

- (1) 投資手法 株 式
- (2) 投資金額 30百万円
- (3) 投資実行日 2025年6月13日



七十七グループは持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

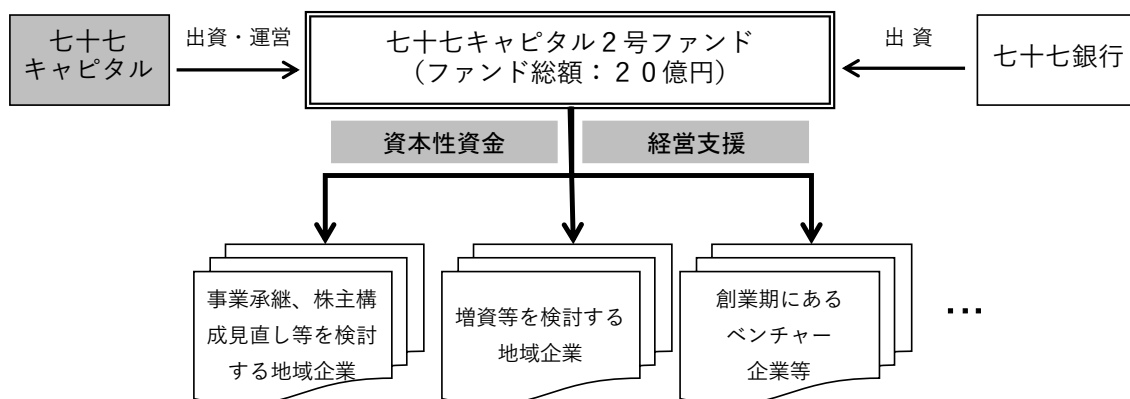
もっと、ずっと、地域と共に。

3. 「七十七キャピタル第2号投資事業有限責任組合」について

(1) ファンドの概要

正 式 名 称	七十七キャピタル第2号投資事業有限責任組合
設 立 日	2020年10月16日
規 模	20億円
出 資 者	無限責任組合員：七十七キャピタル株式会社、 有限責任組合員：当 行
存 続 期 間	12年間

(2) イメージ図



以 上

(関連するSDGs)



SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。

七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言 ～ もっと、ずっと、地域と共に。～」を表明し、SDGsに対する取組みを更に強化するため、2021年10月より「SDGs実践計画」を策定しております。